

今 新春初揉み会、茶娘1日警察署長 年の茶業の隆興を願います



1 熟練の技で丁寧に茶葉を揉む 2 仕上げた茶葉を赤堀副市長へ手渡す
3 署長から委嘱状を受け取る山本さん 4 JR菊川駅前で啓発チラシを配布
5 模擬110番を体験

1月6日、町部地区センターで菊川茶手揉保存会と小笠手もみ製茶技術保存会による毎年恒例の新春初揉み会が開催されました。両会から11人の会員が参加。冷凍貯蔵していた昨年一番茶の茶葉4キログラムを、3台のほいろの上でおよそ3時間かけて水分を抜き、丁寧に仕上げていきました。

伝統の手もみ技法を駆使して仕上げた茶葉は、赤堀慎吾副市長へ手渡されたほか、市内に住む100歳の高齢者の元へ届けられました。(写真1・2)

1月7日、菊川茶娘の山本かなさんが、1月10日の「110番の日」に合わせ菊川警察署の一日警察署長に任命されました。吉川靖剛菊川警察署長から委嘱状が交付された後、山本さんは模擬110番を体験しました。また、警察署の来庁者やJR菊川駅の利用者に啓発品を配りながら、110番の正しい利用を呼び掛けました。(写真3～5)

2 きくのんおたんじょう会 年ぶりにみんなとお祝い

1月8日、きくのんおたんじょう会がプラザきくろで開催されました。昨年度は新型コロナウイルスの影響で中止となり、2年ぶりの開催。親子連れなどおよそ70人が来場し、きくのんが菊川市民になってから8回目の誕生日をみんなでお祝いしました。

きくのんが、特製のバースデーケーキとともに登場すると、会場からは拍手と歓声が上がりました。また、きくのんグッズを作るワークショップや記念撮影会も行われ、来場者はきくのんとの楽しいひと時を過ごしました。



▲きくのんと一緒に、ハイポーズ♪

防 令和4年消防出初式 火への決意を新たに

菊川市消防出初式が1月8日、消防庁舎敷地内の消防防災ヘリポートで行われました。10分団で構成する市消防団の団員をはじめ、市消防本部・消防署員、来賓などおよそ230人が参加。功労者117人の表彰が行われたほか、縣佑次団長と長谷川寛彦市長の式辞や火の用心三唱、万歳三唱も行われ、地域防災への決意を新たにしました。

式典終了後には、市消防本部に新たに配備された救助工作車のお披露目が行われ、消防隊員が車両に搭載された資機材の使用法などを説明しました。



1 表彰を受ける団員 2 資機材を組み立てて説明する隊員